

イベント名	令和5年度第2回依存症関連問題専門研修 薬物依存症特別講演会
講師	講師：国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部 部長 松本 俊彦 氏
開催日	令和6年1月24日（水）
開催方法	オンライン（荒天により対面開催からオンライン開催へ変更）
参加者数	165名
内容等	本研修は、依存症関連問題に関わる支援者向けに、依存症に関する知識や支援手法に関する研修機会を提供することで、支援者の意識やモチベーションの向上を図り、依存症に関して相談しやすい地域づくりを目指すもの。今回は支援者以外も参加できる講演会として、松本俊彦氏から「人はなぜ依存症になるのか？ 予防啓発と回復支援に必要なこと」をテーマにご講話いただいた。
参加者の声	<ul style="list-style-type: none">• 依存症患者の生きづらさに目を向けて支援を行うことの重要性が学べて良かった。• 興味深いお話ばかりで、参加できてよかったです。依存症に限らずですが、その子の背景の改善が必要だと改めて感じました。• 偏見をもたず、苦しんでいる人を社会全体で支えていくことが大切だと思いました。自分のできることからしていきたいと思います。• 大雪のトラブルの中、ありがとうございました。実際にお話を聞けるのを、とても期待していただけに、少し残念でした。